

2025年8月26日

プレスリリース

ヒューマンライフコード株式会社

## 中之島 Qross 「創薬クラスター・キャンパス整備事業」

### 支援対象企業に採択

#### ～官民の海外ネットワークを活用し、グローバル展開を加速～

世界に先駆けて臍帯由来の間葉系間質細胞を再生医療等製品として実用化を目指すヒューマンライフコード株式会社（代表取締役社長：原田 雅充、所在地：東京都中央区、以下「当社」）は、このたび、一般財団法人 未来医療推進機構（運営拠点：Nakanoshima Qross）が厚生労働省「創薬クラスター・キャンパス整備事業」に基づき実施する「創薬・実用化促進プログラム等支援事業」の第1期支援対象企業に採択されました。

(Nakanoshima Qross 公表情報：<https://www.nakanoshima-qross.jp/news/2030/>)

本事業は、日本発の創薬力を高めるため、スタートアップやアカデミアが有するシーズを社会実装につなげ、製薬企業やベンチャーキャピタル、海外の創薬拠点とのネットワークを構築することを目的としています。採択企業は、事業化に向けた個別メンタリングや製薬企業・投資家とのマッチング、海外エコシステムへのアクセス支援、人材育成プログラムなど、多面的なサポートを受けることができます。

今回の採択を大きな追い風として、当社は、臍帯由来間葉系間質細胞を用いた再生・細胞医療の研究開発を一層加速させます。社会実装を着実に進めると同時に、国際的な創薬エコシステムとの連携を拡大し、グローバル水準での開発と細胞治療エコシステムの世界展開を推進します。

■ヒューマンライフコード株式会社について(<https://humanlifecord.com/>)

ヒューマンライフコード株式会社は、臍帯（へその緒）を原料とする“ヒトにやさしい”細胞治療の開発を通じて、難治性・希少疾患の患者さんに新たな治療選択肢を届け、健康寿命の延伸に貢献するバイオ創薬スタートアップです。臨床グレードの製造技術を強みに、再生医療等製品としての実用化を目指し、国内外のパートナーとともに「へその緒がつなぐ“ありがとう”が連鎖する社会」の実現に挑んでいます。2019年「第1回東京ベンチャー企業選手権大会」最優秀賞＆東京都知事賞受賞。東京都主催「スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム」が運営する「ディープ・エコシステム」の支援対象企業に選定。2023年内閣府主催「第5回日本オープンイノベーション大賞」厚生労働大臣賞受賞。2023年経済産業省によるスタートアップ支援プログラム「J-Startup」選定企業。2024年東京商工会議所主催「勇気ある経営大賞」スタートアップ部門大賞受賞。

本件に関するお問い合わせ先：

広報担当 林 友紀

E-mail: [info@humanlifecord.com](mailto:info@humanlifecord.com) / TEL: 080-4671-0405